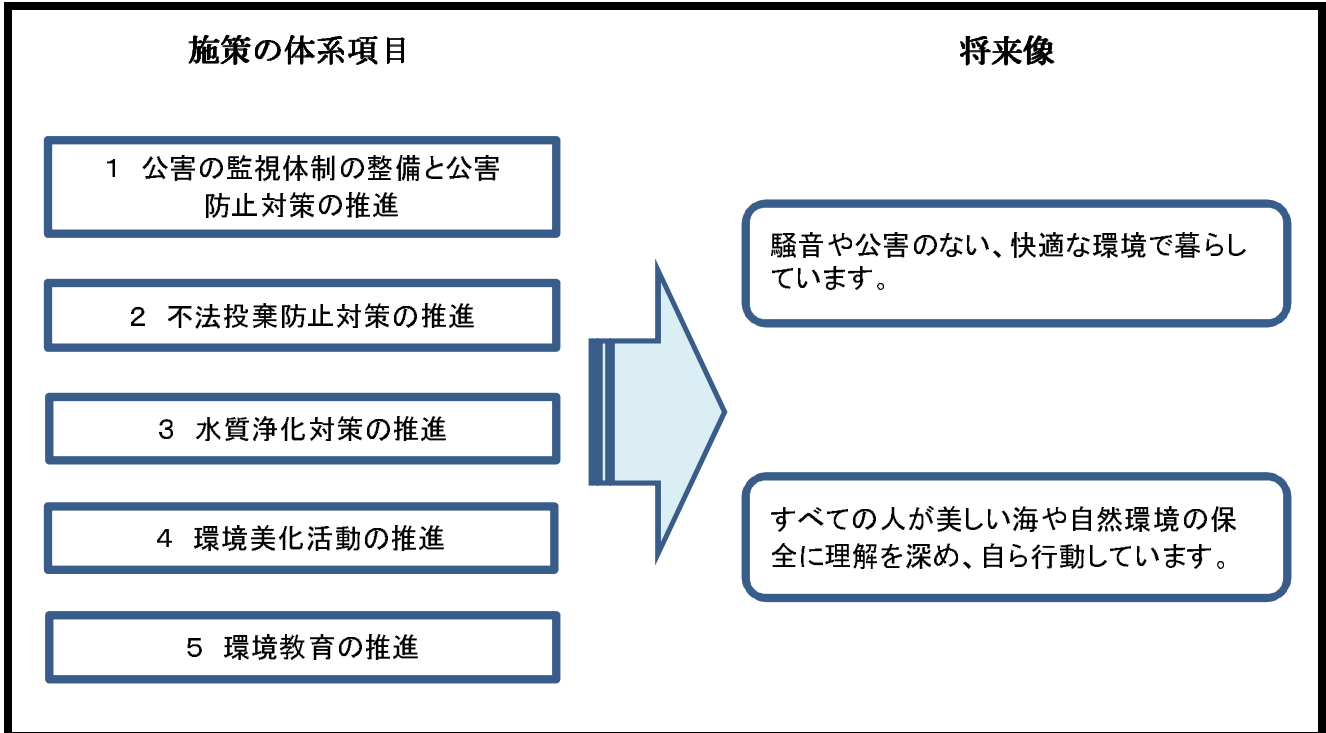


施策評価シート (平成30年度評価実施)	担当 部課名	産業環境部 環境清掃課	関連 部課名	上下水道部 下水道課
--------------------------------	-------------------------	----------------	-------------------------	---------------

◆第四次蒲郡市総合計画(2011～2020)

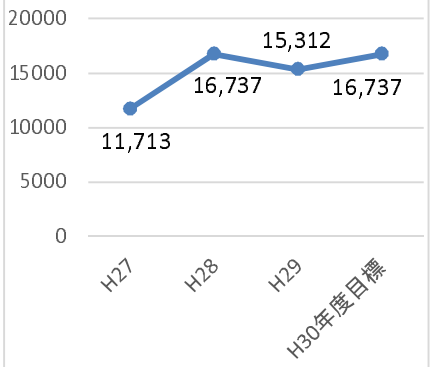
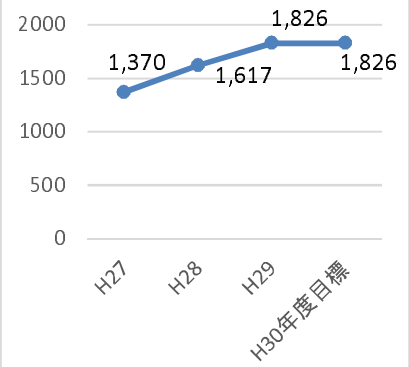
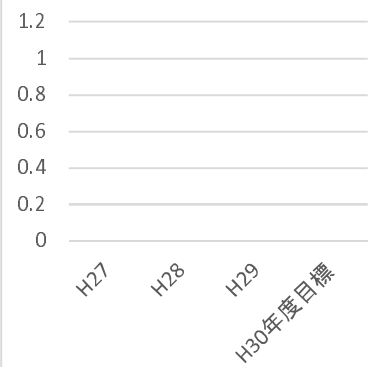
施策名	環境保全
基本目標	美しい自然を未来につなぐまちづくり【環境・生活基盤】
施策の説明	騒音や公害、水質汚濁のない快適な生活環境にむけて、公害の監視体制の整備や公害防止対策、水質浄化対策、子どもたちを対象にした環境教育、市民や事業者に対する情報提供や学習機会の充実などを図り、環境意識の高揚や環境にやさしい生活・活動を促進します。

◆施策の全体像



◆主要事業に係る具体化した取組み実績(括弧内は単位)

事業名		公害苦情処理事業																																
1	野焼き苦情(件)	雑草繁茂等苦情(件)	不法投棄(件)																															
	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>件数</th><td>22</td><td>13</td><td>18</td><td>10</td></tr> </table>	年度	H27	H28	H29	H30年度目標	件数	22	13	18	10	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>件数</th><td>126</td><td>123</td><td>160</td><td>120</td></tr> </table>	年度	H27	H28	H29	H30年度目標	件数	126	123	160	120	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>件数</th><td>175</td><td>179</td><td>123</td><td>120</td></tr> </table>		年度	H27	H28	H29	H30年度目標	件数	175	179	123	120
	年度	H27	H28	H29	H30年度目標																													
件数	22	13	18	10																														
年度	H27	H28	H29	H30年度目標																														
件数	126	123	160	120																														
年度	H27	H28	H29	H30年度目標																														
件数	175	179	123	120																														
担当者評価																																		
<p>野焼き禁止の周知は行っているが、原因者(農家)の高齢化等を理由に法律違反を承知で野焼きを実施している案件もあり、警察の連携を密にするとともに野焼き現場に訪問した際にクリーンセンターや一色不燃物最終処分場での処分も積極的に提示している。公害苦情件数の多くは不法投棄が占めている。平成27年度に購入した監視カメラを市内でローテーションして設置していることの効果が出始めている。複数回寄せられていた騒音・振動・悪臭の感覚公害苦情に関しては、申立者及び原因者に現状を把握してもらうべく、測定を実施することで、長年継続して課題になっていた苦情が寄せられなくなっている。</p>																																		
施策の体系項目		水質浄化対策の推進																																
2	海岸漂着物回収(t)	浄化槽設置事業補助金(件)	—																															
	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>回収量(t)</th><td>17.86</td><td>14.83</td><td>19.92</td><td>23.93</td></tr> </table>	年度	H27	H28	H29	H30年度目標	回収量(t)	17.86	14.83	19.92	23.93	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>件数</th><td>0</td><td>0</td><td>2</td><td>30</td></tr> </table>	年度	H27	H28	H29	H30年度目標	件数	0	0	2	30												
	年度	H27	H28	H29	H30年度目標																													
回収量(t)	17.86	14.83	19.92	23.93																														
年度	H27	H28	H29	H30年度目標																														
件数	0	0	2	30																														
担当者評価																																		
<p>海岸漂着物の回収に関しては、該当年度の天候状況に左右されることが多いため、回収量だけで一概に判断することは難しい。平成29年度から浄化槽設置費等補助金を交付するにあたり、生活排水処理基本計画を策定した。また、補助金に関する情報及び浄化槽清掃業者の報告を反映し、浄化槽等排水施設のデータを整備することで汚水処理人口普及率の把握も行っていく。29年度については、周知が足らなかったこともあり、既存の汲み取り便槽及び単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換が伸び悩んでいる。</p>																																		

施策の体系項目	環境美化活動の推進		
530運動実践活動(人)	クリーンキャンペーン(人)	—	
<div style="display: flex; align-items: center;"> 3  </div>			
担当者評価			
<p>530運動、クリーンキャンペーンとも参加団体数、参加者数は上下を繰り返し、横ばい傾向である。 今後も、住民の環境美化活動への支援を通して、美しいまちづくりを目指していきたい。</p>			

◆施策の現状分析(指標の推移から見た現状分析)

1	<p>指標の推移</p> <p>公害苦情(件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>247</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>246</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>193</td> </tr> <tr> <td>H32年度目標</td> <td>180</td> </tr> </tbody> </table>	年度	件数	H27	247	H28	246	H29	193	H32年度目標	180	<p>指標の説明(設定理由)</p> <p>騒音等の公害のない快適な環境を目指している。しかし、件数は減少傾向にあるものの未だに多い状況にあるため、継続して対策を講じていく必要があるため。</p>
	年度	件数										
H27	247											
H28	246											
H29	193											
H32年度目標	180											
<p>指標の分析</p>	<p>件数が減少していくことで、将来目指す姿に近づいていると判断できる。</p>											
2	<p>指標の推移</p> <p>生活排水処理率(件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>処理率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>68.4</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>H32年度目標</td> <td>80.8</td> </tr> </tbody> </table>	年度	処理率	H27	0	H28	68.4	H29	71	H32年度目標	80.8	<p>指標の説明(設定理由)</p> <p>平成37年度においては全区域汚水適正処理構想に基づき、汚水処理人口普及率95%以上を目指し、平成42年度には生活排水処理基本計画に基づき、下水道接続率等を反映した生活排水処理率も95%以上を目標としているため、平成37年度までの時限を設けて平成29年度から浄化槽設置等の補助事業を実施していく。下水道の接続及び浄化槽の転換が推進されることで海や河川へ流入する汚濁負荷量が減少すると考えられるため。</p>
	年度	処理率										
H27	0											
H28	68.4											
H29	71											
H32年度目標	80.8											
<p>指標の分析</p>	<p>生活排水処理率が向上することで、海や河川への汚濁負荷が減少していると判断できる。</p>											

◆市民等からの参考意見等

<p>市民サービス向上に向けた意見等</p>	
<p>平成28年度に策定した蒲都市生活排水処理基本計画においては、パブリックコメントを実施したが、市民等から意見の提出はなかった。その後も特に生活排水に係る意見等は寄せられていないため、把握をしていない。</p>	

◆今後の方針

No.	課題		今後の取組み
	件名	内容	
1	公害の監視体制の整備と公害防止対策の推進	同じ原因者による苦情が寄せられ、継続的に対応している案件がある。また、法や条例の規制対象とならない事例も多い状況である。	同じ原因者による苦情に関しては、測定の実施や愛知県の公害紛争処理制度等を活用することで解決に向かわせる。また、改善報告書による確認も行う。法や条例の規制対象外の事案については、地域のコミュニケーション不足が原因とされるため、原因者及び申立者に対し、コミュニケーションを図ることを勧めていく。
2	不法投棄防止対策の推進	件数は減少傾向にあるが、年100件以上の連絡が寄せられている。	監視カメラの巡回設置で資源ステーションでの不法投棄の件数は減少してきている。しかし、山中では悪質かつ大規模な不法投棄が増えつつあり、産業廃棄物の廃棄物対策を所管する東三河総局環境保全課及び取り締まりを所管する警察との連携を密にしていく。
3	水質浄化対策の推進	環境面での浄化槽転換の必要性があるが、個人の経済事情もあり、汚水処理人口普及率が横ばいで推移している。	対象地域の住民及び浄化槽工事業者に浄化槽転換の必要性を啓発するとともに補助金の案内を周知する。
4	環境美化活動の推進	530運動やクリーンキャンペーンを通して市内全域の環境美化につなげていく必要がある。	530運動やクリーンキャンペーンの参加者のさらなる増加に向けた取り組み、市内全域の美化活動につなげていけるように啓発を行っていく。

◆施策評価

構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
施策の進め方	A: 現在の取り組みを継続する。
課長評価	<p>市民生活をおくる上で個人が感じる快適な生活環境の形は多様化し、法令規制基準では判断・解決できない事案も見受けられる中、騒音測定や水質調査等環境実態の調査・把握に努め、毎年一定量寄せられる苦情にも、適切に対応・処理することができている。一方、改善が図られない継続的な環境問題や苦情等については、対応方法を見直し、速やかな解決が求められている。</p> <p>不法投棄については、個々の不法投棄場所で監視カメラの活用や監視パトロールの重点実施により防止が図られているものの、市内全域ではなお点在している状況である。減少傾向であり、一定の成果が見受けられるが、監視カメラを増加設置する等効果が発揮されていると評価される方策を積極的に推進していく必要がある。</p> <p>美しい海、自然環境保全のシンボル「三河湾」の水質浄化については、下水道と合併処理浄化槽による生活排水処理率の目標を掲げ、下水道事業者とともに、その普及に努めている。さらなる普及促進のため、所管する合併処理浄化槽の普及について、新設した浄化槽設置等補助金の活用が図られるよう制度の周知、浄化槽転換の必要性が理解されるよう努めていく必要がある。</p>

施策の進捗状況	B: 目指す将来像実現に向けておおむね計画どおり進行している。
部長評価	<p>担当者の地道な活動により、公害の苦情件数は減少傾向にあるものの、継続的に対応している案件もあり、苦慮している。</p> <p>不法投棄防止対策についても、その件数は減少傾向にある。</p> <p>水質浄化対策における合併浄化槽への転換については、全県域汚水適正処理構想に基づく目標を目指しているが、実績は伸び悩んでおり、より一層の啓発と制度のPRに努める必要がある。</p>

事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く 事業費(千円)	人件費(参考) (千円)	人工	評価 (担当者)	事業の 種別	新規 事業	達成 状況	市長マニ フェスト	実施 計画
4-3	環境清掃課	4	公害苦情処理事業	5,134	6,041	1.00	B	カ	オ	B	3	×
4-3	環境清掃課	5	環境啓発事業(地球環境対策、こどもエコクラブ、出前講座)	127	1,787	0.30	B	カ	オ	A	—	×
4-3	環境清掃課	6	環境調査事業(河川水質、環境騒音、道路交通騒音、悪臭等)	493	3,892	0.65	A	カ	オ	A	—	×
4-3	環境清掃課	7	三河湾浄化推進事業	7,672	6,303	1.05	B	カ	オ	B	3	○
4-3	環境清掃課	9	環境美化事業	1,571	10,068	2.40	B	カ	オ	A	—	×